



みんなの回生

題字揮毫
元県知事・前川忠夫



■ 病院長挨拶	2
■ 新館棟紹介	2、3、4、5
■ 増加する高齢者てんかん	6
■ 痔とアルコールについて	7
■ 野球肘について	8
■ 山の話	9
■ 外来診察予定表	10

● 医事課より患者さまへお知らせ

平成18年3月より、保険証確認は各科外来におきまして、いずれかの科のみでの御提示となりました。毎月初来院日及び保険証が変更されました際には必ず御提示くださいますようお願いいたします。

回生病院理念

皆様に愛され信頼される病院を目指します

回生病院基本方針

- 一、私たちは、質の高い急性期医療を提供します
- 一、私たちは、保健・医療・福祉施設と連携を図ります
- 一、私たちは、思いやりのある医療を実践します

患者さまの権利と責務

- 一、患者さまには、最善で公平な医療を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療内容について十分な説明と情報を受ける権利があります
- 一、患者さまには、医療行為について選択・同意・拒否する権利があります
- 一、患者さまには、個人情報を保護される権利があります
- 一、患者さまには、自らの健康に関する情報を提供する責務があります
- 一、患者さまには、病院の規則を守る責務があります

2013年11月
273号



病院長就任のご挨拶

病院長 鎌野 周平



この度、病院長を兼任されていた松浦一平理事長の後任として、10月1日より病院長に就任いたしました鎌野周平です。自己紹介を兼ねて一言ご挨拶申し上げます。

私は消化器内科を希望し大学病院の研修医となり、研修後は大学の医局員として大学付属病院や県内の公立病院に勤務してまいりました。平成23年4月に消化器内科担当の副院長として回生病院に着任し現在3年目です。病院長就任後も引き続き消化器内科を担当いたします。これまで医療に携わった経験を生かし、理事長・副理事長両先生とともに地域の皆様のために職員一同が一丸となって、満足して頂ける医療を提供したいと思っておりますので宜しくお願いします。

回生病院は1956年に設立され、2009年には屋上にヘリポートを載せた近代的な新病院に生まれ変わりました。その後も刻々と変化する医療ニーズに合わせて最新の医療機器を導入し地域の皆様に貢献できるよう努力してきました。しかし、我が国の経済は高度成長期から低成長期に移り、人口の少子高齢化が進んだため、医療保険制度も変革しました。また、新研修医制度が始まってからは大都市部に医師が偏在し、地方の病院では医師の確保が困難な状態が生まれています。これら諸問題を乗り越えて、地域の皆様にご奉仕したいと思いますので、ご支援を宜しくお願いします。

12月2日(月)新館棟(関節外科センター棟)オープン

理事長 松浦 一平



2007年に第1期工事(新病棟)の竣工を皮切りに、以後新築工事行ってまいりましたが、本年12月2日に第5期工事(関節外科センターを含む新館棟)が完成しオープン致します。建設期間中、病院周辺の地域住民の皆様をはじめ多くの患者さんに大変なご迷惑をおかけしたことをこの場をお借りし、心よりお詫び申し上げます。

10月末で工事が終了し、建築物としては完成していますが、運用は現時点において12月2日から開始する予定です。地上5階の棟ではありますが、2、3階を関節外科センターとして運用致します。2階は外来診察、3階は入院治療が必要な病棟(40床)部門で、どちらのフロアも明るく広々としたスペースを確保することが出来ましたので、ご利用される方々にはきっと満足して頂けるのではないかと考えています。関節外科センターでは、専門性の高いスタッフを配置すると同時にハード面においても3D解析装置等の最新機器を投入し、それらを利用して頂くことで、主として膝関節及び股関節等の疾患について、これまで以上に安全で質の高い医療を提供することが出来ると考えています。また5階には300~350人程度収容可能な大ホールを設けています。また、1階は受付・会計窓口を備える他、その玄関口には、コンビニエンスストアおよびカフェが出店いたします。

新館棟紹介

1階 フロア

12/2~

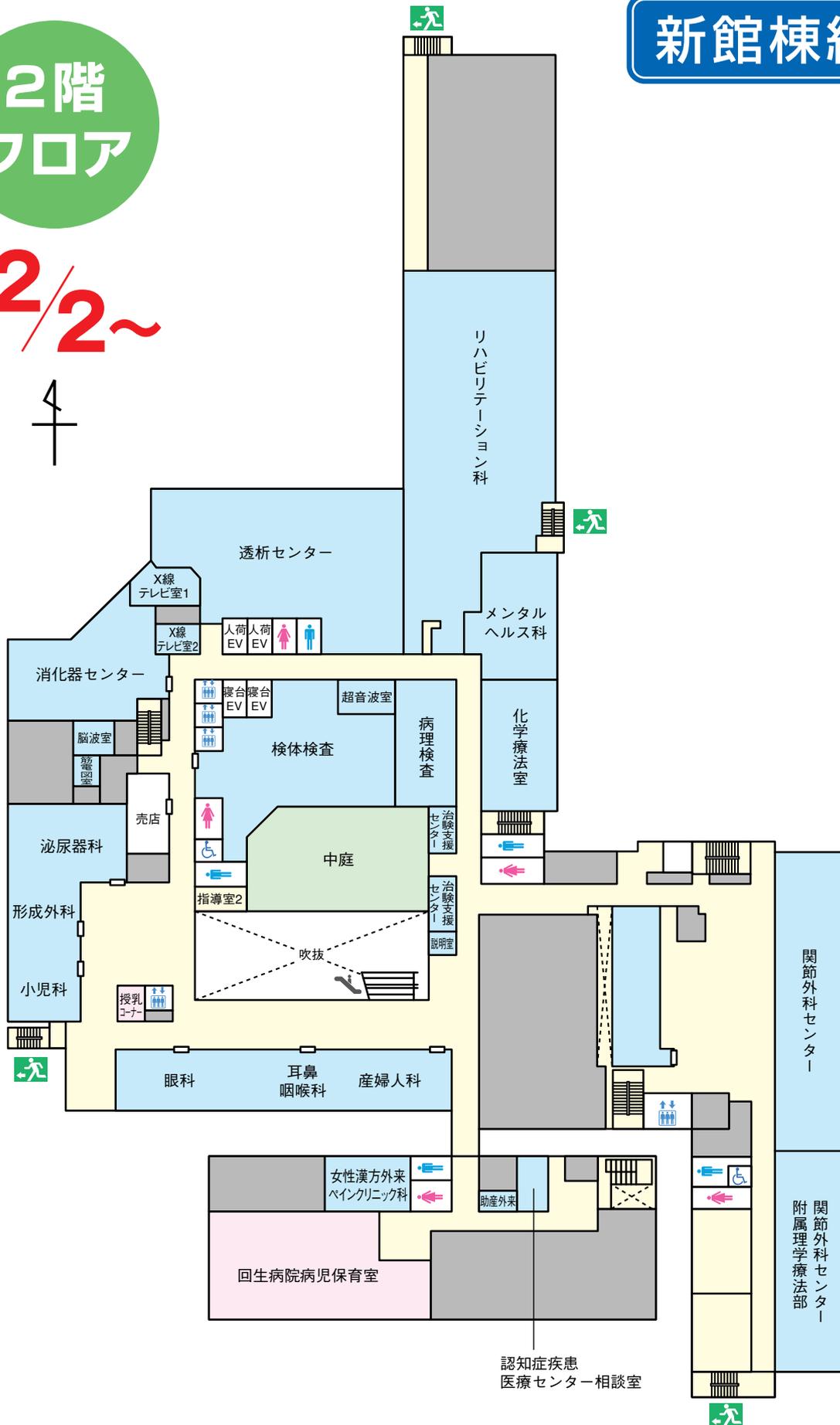
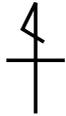


トイレ
 避難階段
 エレベーター
 エスカレーター
 公衆電話
 カフェ

新館棟紹介

2階
フロア

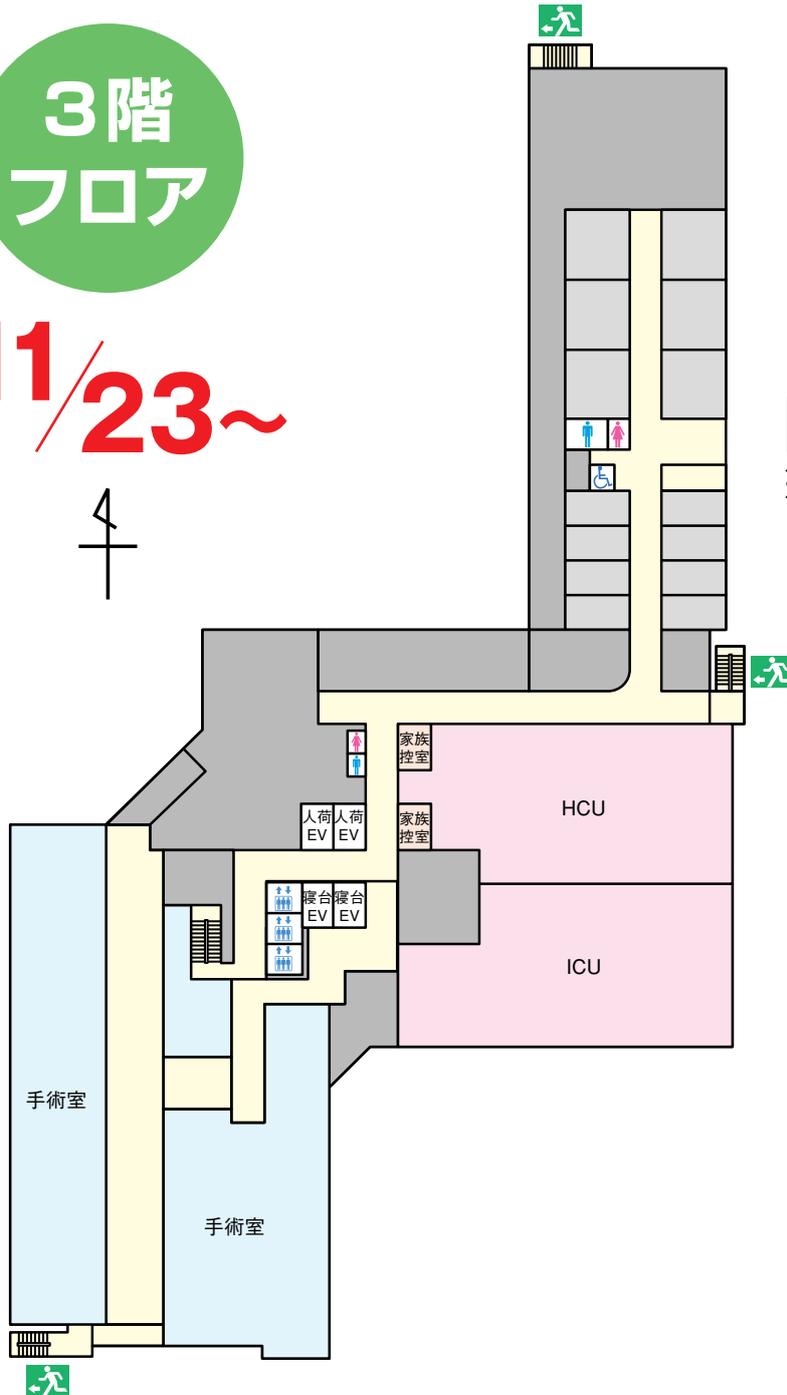
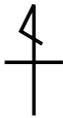
12/2~



認知症疾患
医療センター相談室

3階 フロア

11/23~



本館棟

※11月22日まで使用



新館棟

トイレ
 避難階段
 エレベーター
 エスカレーター
 公衆電話

※新館棟3Fへの連絡通路はありません。
 新館棟へは、新館1Fエレベーター又は
 2F連絡通路をご利用ください。

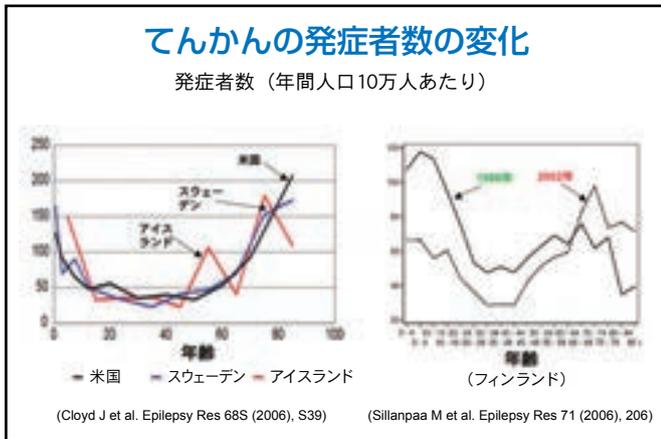
増加する高齢者てんかん

脳腫瘍治療センター 清水 恵 司

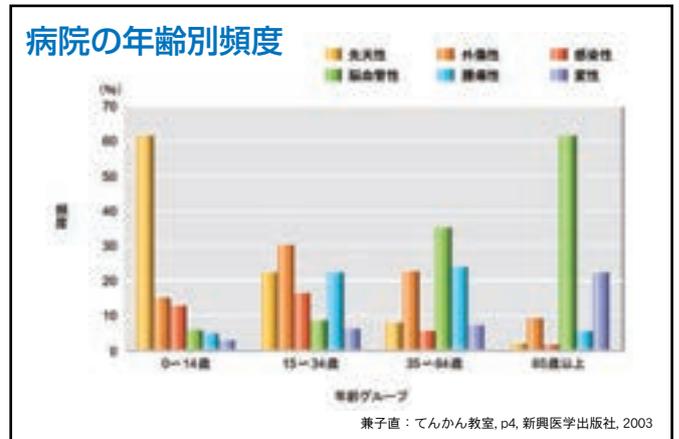
てんかんとは、WHOによると種々の病因によってもたらされる慢性の脳疾患であって、大脳神経細胞の過剰な放電によって生じる反復性の発作（てんかん発作）を主症状とし、それに伴って多種多様な臨床ならびに検査所見を表出すると定義されています。

一般の方々の中には、てんかんは子供の病気で、精神病、遺伝病あるいは不治の病であると誤解されているかもしれませんが、昨今の高齢化社会においては、てんかんは高齢者により多く発症し、しかも増加傾向にあることが知られています（図1）。学童期までに発症するてんかんは先天性のことが多いですが、高齢者の場合には脳血管障害によって生じることが大半です（図2、3）。高齢者のてんかん発作は、小児期に発症しやすい全般発作は少なく、大半は部分発作であります。この発作は、大脳神経細胞の部分的過剰放電によって生じるので、過剰放電の部位によっては、短時間の四肢の痺れや脱力、失語、嘔気や幻覚、思考や記憶障害、時には意識減損（消失）など多種な症状を呈することがあります（図4）。同様の症状を示す疾患には、一過性脳虚血発作（TIA）、認知症、正常圧水頭症（NPH）、慢性硬膜下血腫、さらには脳腫瘍なども同様の症状を呈します。現在では、高齢者の1%以上の方が部分てんかんを発症していると推測され、これらの疾患との鑑別や併発に十分な配慮が必要と思われます。鑑別診断には、脳波やMRI検査が必須です。そして、神経内科医、脳卒中内科医、精神科医や脳神経外科医間における親密な医療情報の共有が最も必要とされています。

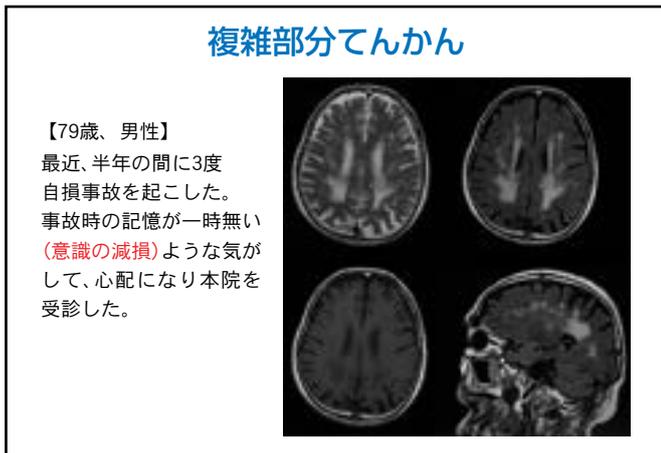
【図1】



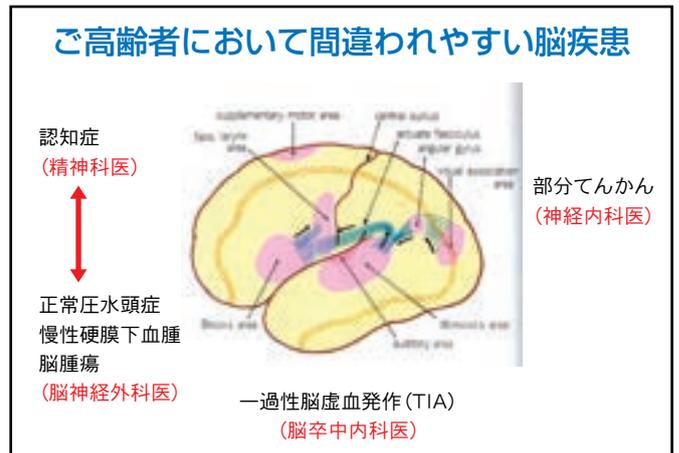
【図2】



【図3】

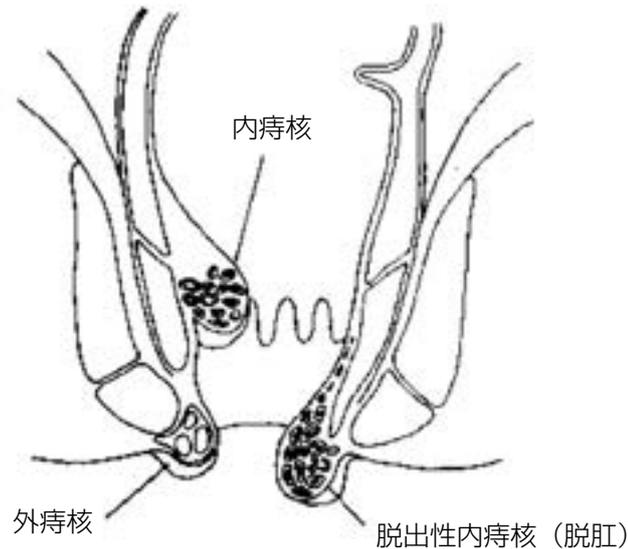


【図4】



痔とアルコールについて

外科 沖野和磨



3人に一人は「痔(じ)」ともいわれるほど、痔は多い病気です。ただ、痔には3種類あり、
1. **痔核(イボ痔)** 2. 裂肛(キレ痔) 3. 痔ろう の3つに大別され、原因や症状や治療法も異なります。

この中で**最も多い約半数**を占めるのが、痔核です。

直腸や肛門の周辺は静脈が網目状に取り巻いており、たえず収縮しています。この血液の流れが悪い状態が続くと、うっ血が起こり、痔核となります。直腸の方にできたときは外痔核、肛門部なら内痔核と区別されますが、進行すると、お尻からイボのように粘膜部分が飛び出してくるため、イボ痔と呼ばれています。男女差はありませんが、女性では特に**妊娠、出産時に発病しやすい**です。妊娠・出産時に大きくなった子宮が周辺の臓器を圧迫し、肛門周辺もうっ血しやすいからです。

痔核の引き金になることで多いのが、便秘や下痢などの排便異常です。硬い便をいきんで出したり、トイレに長居したりすると、よりうっ血が起きやすくなります。長い間座ったままだったり、逆に立ち続けたりすることや、冷え、**アルコール**、香辛料も、うっ血の原因となります。

ですので、

お酒を飲みながら、夜更かしして遊ぶのは、控えましょう。

そして、

痔になったら、すぐに医療機関で診察してもらいましょう。

野球肘について

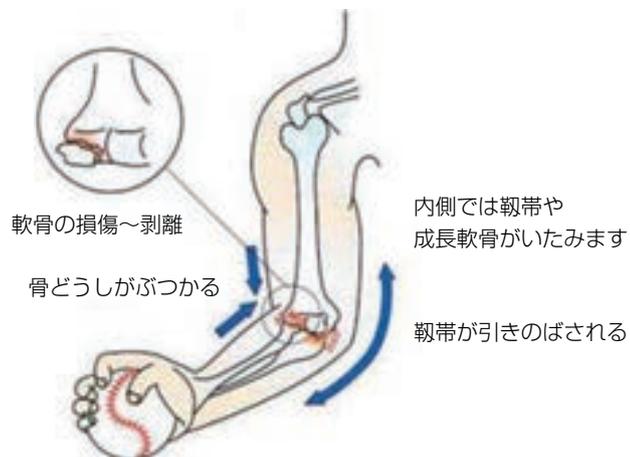


リハビリテーション部 作業療法課 廣瀬正敏

今までに子どもから野球をしていて「肘が痛い」と言われた経験はないでしょうか。今回は小・中学生に多いスポーツ疾患「野球肘」についてお話させていただきます。

「野球肘」とはボールを思い切って投げたときに肘が痛む症状のことを言い、おおまかに内側型と外側型に分けられています。内側型は別名「リトルリーグ肘」と呼ばれ10～12歳の発育期に肘内側の成長軟骨が剥がれることにより痛みが出ます。この場合、重症でなければ1ヶ月程度で競技復帰できることが多いです。外側型の場合は「離断性骨軟骨炎」という疾患である可能性があり、これは内側型とは違い長期間に渡って投球禁止を行うことがあり、競技離脱を余儀なくされるだけでなく、進行すると日常生活に支障を起こすケースもあります。まずは、早期発見・早期治療が大切です。

また、このような怪我に悩まされる子どもの大多数の特徴として身体が硬い、投げ方に原因があることが多い傾向があります。もしご家庭で、お子様が「肘が痛い」「肘に違和感がある」などありましたらご相談下さい。当科では、野球疾患の患部治療に加えて、肘に負担がかからない身体作りやフォーム指導などにも取り組んでおりますので、些細なことでも結構ですのでリハビリテーション部作業療法課へ一度ご相談下さい。多くの子どもが痛みを気にせずスポーツに専念する環境に協力できればと考えております。



○日本手の外科学会広報委員会監修、エーザイ株式会社製作、手の外科シリーズ、18野球肘より一部抜粋

山の話 (39)

鎌田壽夫

▼ 伊吹山(二七七m) その五 ▲

今回は、伊吹山の北にある栃の木峠についてお話ししましょう。

織田信長の部下であった柴田勝家は越前の国を治めるようになります。勝家は自分の領国から信長の居城である安土との間を最短距離でつなく街道を整備しました。この街道は琵琶湖の東岸を通り、北国街道といわれます。

栃の木峠は街道の中で、近江と越前の国境にあり標高五百メートルを超える高所にあります。この街道は現在では国道になっていますが、冬には栃の木峠の周辺は雪で通行不能となる難所です。

江戸末期、福井に笠原良策かさはらりょうさくという医師がいま

した。笠原の生きた時代の日本には、天然痘で亡くなる人が数多くいました。そのころ西洋ではイギリスのジェンナーが開発した種痘しゅとうがすでに実施されていましたが、日本ではまだ行われていなかったからです。

笠原は種痘のを知り、なんとかこれを自分のまわりでも行い、死者の数をへらしたいと

思っていました。笠原が京都に来たときのことでした。種痘の材料になる牛痘ぎゅうとう(牛の天然痘のこと。重症化しない)のかさぶたが、外国から京都にもたらされたことを知ります。彼はこれを福井に持って帰り、種痘を行おうと決心します。

そのころの種痘の材料は、人間に牛痘を接種した後にできる膿疱のうほうの膿うみやかさぶたでした。そして、このかさぶたは新しすぎても古くてもだめで、種痘を受けてから二週間目にできるかさぶたが、最も効力が高いこともわかっていました。ですから、種痘を確実に成功させるためには、このかさぶたを次の人に接種してかさぶたをつくり、またそのあと一週間して別の人に接種してかさぶたをつくる、という継続的な作業が必要だったわけです。いわば、種痘の材料を作るのに人間を利用していたのです。

そのころ京都から福井まで行くには七日かかりました。その期間を考えると笠原は、種痘をした子供とまだ種痘をしていない子供を連れて福井に行くことにしました。そうすれば、旅の途中で、すでに種痘した子供のかさぶたを、まだ種痘していない子供に植えつけて、状態の良いかさぶたを福井に持ち帰ることができます。

四人の子供とその両親、十三人で京都を出たのは今の暦で一月七日。厳冬期です。出発して

から四日目、子供から子供への種痘は無事に成功しました。

そのさきには雪の深い栃の木峠がまっています。危険だからやめておけ、と地元の人はおもいましたが、笠原はききません。木の本を朝四時に出た一行は栃の木峠に差し掛かりました。雪は二m近くありました。そのうえに猛吹雪。

日も暮れて、道に迷い、親の背中で子どもは泣き叫びます。あやうく遭難しかけたとき、福井側から来た助けに救われたのでした。本当にあぶないところでした。

こうして、笠原の強い信念によって、生きのいいかさぶたが福井にもたらされました。福井だけでなく越前の各地でも種痘がおこなわれるようになり、天然痘で死ぬ人が大幅にへりました。これはジェンナーの種痘の成功から五十年後のことでした。



外来診察予定表

平成25年11月分

受付時間／午前8時30分～午後13時

※午後の診察開始時間は診療科により異なります。詳細につきましては地域連携係までお問い合わせください。(直通 46-1112-1)

科目	曜日	月	火	水	木	金	土
総合内科	午前	鎌野	山城	和田	交代制	西川	交代制
	午後 13:30~	柴田	柴田	山城		近藤	
消化器科	午前		正木 <small>肝臓専門(19日)予約制</small>	舟木	鎌野	舟木	正木 <small>予約制 肝臓専門(1日)</small>
神経内科	午前				宮本 (14日)	松井 (21日)	出口 (9日)
	午後				近藤		久米 (2-16日)予約制
呼吸器科	午前	近藤	近藤				近藤
禁煙外来(予約制)	午後 14:00~16:00		近藤				
血液内科	午前	河内		河内			
糖尿病センター (糖尿病・内分泌)	午前	桑島	桑島	桑島	桑島		桑島(2-9:30日)
	午後	桑田			西川	和田	和田
甲状腺外来	午前	桑原	桑原	桑原	岸	岸	桑原(予約制)
	午後 14:00~16:00		(検査)	(検査)			
心臓・血管センター	午前 9:00~	小林(予約制)	紹介外来	(検査・手術)	小村	小村	
女性漢方外来 (予約制)	午前 9:00~12:00	野萱	野萱(12-26日)			野萱	野萱
	午後 14:00~16:00	野萱	野萱(12-26日)				
ペインクリニック (予約制)	午後					野萱	
外科	午前	近藤	沖野	近藤	沖野	近藤	沖野
	午後 13:30~	(手術)	(手術)	(手術)		近藤 <small>ペースメーカー外来 近藤(22日)予約制</small>	
呼吸器外科	午前	中村			中村	中村	
午後 13:30~	(手術)		徳永		(手術)		
整形外科	午前	小川(副理事長)	松浦(理事長)	森田	片山	小川(副理事長)	片山
	午後	小川貴之 (手術)	小川貴之 (手術)	(手術)	(手術)	森田 (手術)	
手の外科	午前			笠井			
関節外科センター	午前	五味	大久保	松浦(理事長)	五味	大久保	二宮
	午後	二宮 <small>五 16時まで(予約制)</small>	(手術)	(手術)		(手術)	
形成外科 (新患受付 11:00まで)	午前	辻	(手術)	辻	辻	辻	辻
午後	(手術)	(手術)		(手術)			
メンタルヘルス科 <small>初診の受付時間について 午前 8:30~11:00 午後 13:30~15:30</small>	午前	香川	神前	坂東	神前	神前	坂東
	午後	坂東	香川	香川	坂東	神前	神前
	14:00~	香川	坂東 (5-19日)	神前 (12-26日)		坂東(こども外来)	
認知症疾患医療センター (予約制)	午後	香川	交代制	坂東		神前	
産婦人科	午前	西田	小倉浩二	小倉智子 <small>(妊婦健診:予約制)</small>	西田	小倉浩二	西田
	午後 14:00~		小倉智子 <small>一ヶ月健診・精密検査 (予約制)</small>			小倉智子 <small>一ヶ月健診・精密検査 (予約制)</small>	
眼科	午前	塩田	塩田	近藤	近藤	塩田	湊
	午後 14:00~	(手術)	(検査)	(検査)	(検査・手術)	(検査・手術)	藤田 (9日)
耳鼻咽喉科	午前	表原	表原	表原	表原	表原	表原
	午後 14:00~	表原	(手術)	(検査・手術)		表原	表原 <small>表原(2日) 兵頭(9日) 大内(16日) 山田(30日)</small>
泌尿器科	午前	山本	秋山	高尾	秋山	松本	交代制
	午後 14:00~	松本 (予約制)	(手術)	(手術)	(手術)	(手術)	<small>(新患受付 11時まで)</small>
脳外科	午前	沖屋	田村	沖屋	沖屋	田村	田村
	午後	(検査)	清水 <small>(脳腫瘍 頭痛外来)</small>	清水 <small>(てんかん(成人)外来)</small>		(検査)	清水(9:30日)
小児科	午前	下河	矢野	下河	矢野	下河	下河
	午後	矢野 <small>(予防接種・診察15:00~)</small>	下河 <small>(予防接種・一ヶ月健診診察15:00~)</small>	矢野 <small>(予防接種・診察15:00~)</small>		矢野 <small>(予防接種・一ヶ月健診診察15:00~)</small>	
放射線治療センター	午前	竹川	竹川	生島	竹川	竹川	竹川
午後	竹川	竹川	生島	竹川	竹川	竹川	竹川
救急科		関・乙宗・音成・宮地					

受付時間

●受付時間：
午前 8:30~12:00
午後 13:00~16:00
木・土 8:30~12:00

●診察時間：
午前 9:00~12:00
午後 13:30~17:00
木・土 9:00~13:00

※各診療科によって異なる場合があります。

お知らせ

- 各科とも上記の時間帯で受付、診察を行っております。ただし、耳鼻咽喉科・泌尿器科の午後の診察は14:00から16:00までとなっております。(予約制)
 - リハビリテーション科でも外来治療の方に予約制を導入致しております。
 - 産婦人科水曜日前は、妊婦健診の完全予約制になります。
 - こども外来(メンタルヘルス科)の初診は、完全予約制になります。診察ご希望の方はあらかじめメンタルヘルス科外来までご連絡ください。
 - 女性漢方外来は完全予約制です。診察ご希望の方はあらかじめ下記までご連絡ください。
- 予約受付時間：月・火・金 9:00~16:30 / 土 9:00~12:00 TEL: 0877-46-1011 (代表)

小児科より

- 予防接種(予約制) 前日までに予約
毎週(月)・(水) 13:30~15:00
毎週(火)・(金) 14:00~15:00
- 一ヶ月健診・乳児健診(予約制)
当日午前中までに予約
一ヶ月健診:毎週(火)・(金) 13:30~15:00
乳児健診:毎週(金) 13:30~15:00
- 午後の一般診察
(月)・(火)・(水)・(金) 15:00から16:30まで受付

患者相談窓口のご案内

- 当院では、皆さまからの受診に関する不安・医療費の心配・介護保険や身体障害者手帳等の社会福祉サービスなど医療・福祉に関するご相談に応じています。何か不安な点や気になることがあればお気軽にご相談ください。
- 場所：1階エスカレーター下
 - 時間：月・火・水・金 9:00~12:00/13:30~17:00
木・土 9:00~13:00